

9月20日(土)、新城市つくで交流館・ホールにて、**第3回作手地域ワークショップ**を開催しました。当日は、作手地域の住民の皆さんをはじめ、市職員などの運営スタッフを含め、計23名が参加しました。

まず、前回の振り返りを行った後、各グループの提案を事務局がまとめた「**作手地域ワクワク未来マップ**」を共有し、**提案の特徴や、他の2地域との比較などを通じて、地域ごとの方向性を確認**しました。

その後のグループワークでは、5つのグループに分かれて「**公共施設再編カードゲーム**」を実施。カードゲーム形式で楽しみながら、拠点ごとの「**施設再編の方向性**」について意見交換を重ね、提案シートにまとめて「**再編プラン**」を作成。最後に、全体でそれぞれのグループの提案を発表しました。

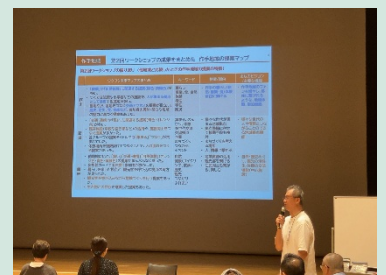
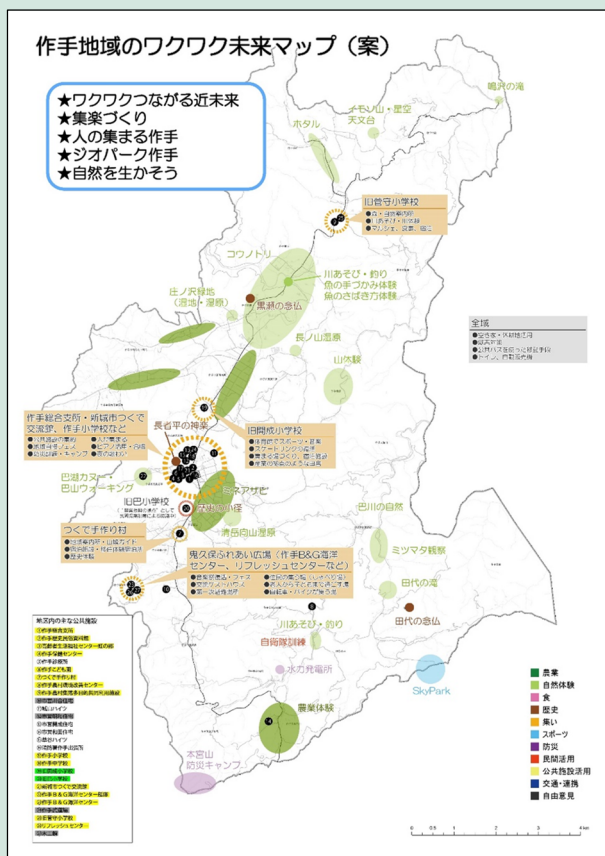
作手地域 ワークショップ

ワクワク実現！わたしたちにできることって？

1 プチレク(WS から見えてきたもの)

「作手地域ワクワク未来マップ」として提案を整理したところ、「農業」や「自然体験」に関するアイデアが多く見られました。これらの提案からは、**作手の魅力である“自然・農業・食”といった暮らしの体験を、移住へとつなげていこうとする傾向**が見えてきました。

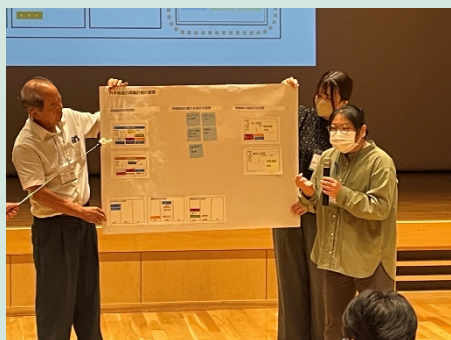
こうした特徴を踏まえると、作手地域では、**地域のファンを増やし、移住につなげるための体験プログラムや宿泊機能の充実が、今後のビジョンや必要な機能として重要**になっていくと考えられます。



2 グループワーク(公共施設再編カードゲーム)

グループワークでは、設定された再編テーマをもとに、施設カードや機能カードを使いながら意見交換を重ね、**拠点ごとの「再編プラン」を作成**しました。最後に、各グループがまとめた成果を全体で発表し、共有しました。

グループ名	再編テーマ(施設再編の方向性)
1—1グループ	総合支所・交流館・学校などを核とした魅力ある地域の中心拠点づくり
1 - 2グループ	
2グループ	鬼久保ふれあい広場エリアにおける特色あるサブ拠点づくり
3 - 1グループ	旧小学校を活用した特色あるサブ拠点づくり
3 - 2グループ	



3 おはなし・チェックアウト

進行役の TAKEZO 氏から、「**これからこれまでの延長線上ではない**」というテーマでお話がありました。これからの公共施設再編を考えるうえでの新しい視点や行動の大切さについて、参加者それぞれが考えるきっかけとなりました。最後に、**参加者一人ひとりが「わたしたちにできること」を考え、共有**しました。



4 ひとことアンケートより

改めて、作手の魅力、住民の作手を大切にしたい気持ちを感じた。

1人で考えるよりも大勢で考える方が、いろんなアイデアが出るね。

自分がまず動く。それがだんだん広がっていくといいな。

話し合いにテーマがあって、具体的な意見が出たと思います。

ゲームをとおして、未来の話が明確になってよかった。

ほか

■ 問い合わせ先

新城市 総務部 資産管理課

電話番号: 0536-23-7614

ファクス: 0536-23-2002

〒441-1392 愛知県新城市字東入船 115 番地 本庁舎 3 階

地域の公共施設に関するワークショップ「ほしい未来は、自分でつくる。」

市 HP で、ワークショップの最新情報を公開中！



～ ぼくたち、わたしたちは素晴らしい過去になれるだろうか。～

9月27日(土)、新城市西部公民館・多目的室にて、**第3回新城地域ワークショップ**を開催しました。当日は、新城地域の住民の皆さんをはじめ、市職員などの運営スタッフを含め、計20名が参加しました。

まず、前回の振り返りを行った後、各グループの提案を事務局がまとめた「**新城地域ワクワク未来マップ**」を共有し、**提案の特徴や、他の2地域との比較などを通じて、地域ごとの方向性を確認**しました。

その後のグループワークでは、5つのグループに分かれて「**公共施設再編カードゲーム**」を実施。カードゲーム形式で楽しみながら、拠点ごとの「**施設再編の方向性**」について意見交換を重ね、提案シートにまとめて「**再編プラン**」を作成。最後に、全体でそれぞれのグループの提案を発表しました。

新城地域

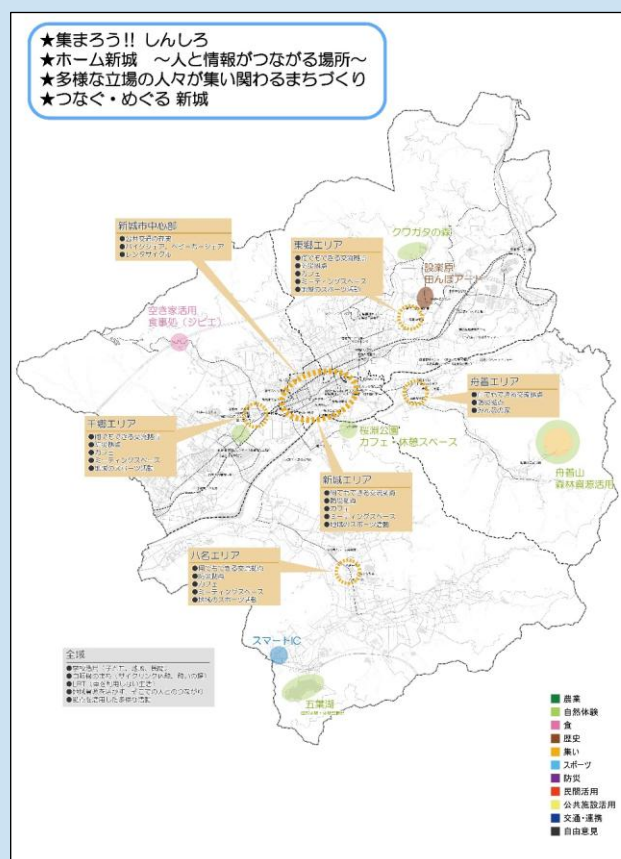
ワークショップ③

ワクワク実現!わたしたちにできることって?

1 プチレク(WS から見えてきたもの)

「新城地域ワクワク未来マップ」として提案を整理したところ、「交通・連携」や「集い」に関するアイデアが多く見られました。これらの提案からは、**既存施設(学校や空き家など)の活用や拠点整備に併せて、施設どうしをつなぐ移動手段も検討する傾向**が見えてきました。

こうした特徴を踏まえると、新城地域では、**様々な世代の人や情報とつながることのできる地域拠点機能が、今後のビジョンや必要な機能として重要**になっていくと考えられます。



2 グループワーク(公共施設再編カードゲーム)

グループワークでは、設定された再編テーマをもとに、施設カードや機能カードを使いながら意見交換を重ね、**拠点ごとの「再編プラン」を作成**しました。最後に、各グループがまとめた成果を全体で発表し、共有しました。

グループ名	再編テーマ(施設再編の方向性)
1グループ	新城エリアにおける多世代が、集い、交わり、賑わう、みんながつながる拠点づくり
2グループ	千郷エリアにおける住民同士が思いやり、健康になる拠点づくり
3グループ	東郷エリアにおける住民がわくわくする拠点づくり
4グループ	舟着エリアにおける住民の絆を結ぶ拠点づくり
5グループ	八名エリアにおけるいつまでも元気で楽しくなる拠点づくり



3 おはなし・チェックアウト

進行役の TAKEZO 氏から、「**これからこれまでの延長線上ではない**」というテーマでお話がありました。これからの公共施設再編を考えるうえでの新しい視点や行動の大切さについて、参加者それぞれが考えるきっかけとなりました。最後に、**参加者一人ひとりが「わたしたちにできること」を考え、共有**しました。



4 ひとことアンケートより

自治区ごとの発表で、地域ごと描いている未来のちがいに気づいた。

地域の方々の思い、再編への理解を感じることができた。

集中(短時間による)検討でも、良いアイデアが出せた。

自分の力でできることを、少しずつやっていきたいし広めていきたい

みなさんの熱量がすごく、自分の力になった。

ほか

■ 問い合わせ先

新城市 総務部 資産管理課

電話番号:0536-23-7614

ファクス:0536-23-2002

〒441-1392 愛知県新城市字東入船 115 番地 本庁舎 3 階

地域の公共施設に関するワークショップ「ほしい未来は、自分でつくる。」

市 HP で、ワークショップの最新情報を公開中！



～ ぼくたち、わたしたちは素晴らしい過去になれるだろうか。～

9月27日(土)、山びこの丘新館・会議室にて、第3回鳳来地域ワークショップを開催しました。当日は、鳳来地域の住民の皆さんをはじめ、市職員などの運営スタッフを含め、計18名が参加しました。

まず、前回の振り返りを行った後、各グループの提案を事務局がまとめた「鳳来地域ワクワク未来マップ」を共有し、提案の特徴や、他の２地域との比較などを通じて、地域ごとの方向性を確認しました。

その後のグループワークでは、3つのグループに分かれて「公共施設再編カードゲーム」を実施。カードゲーム形式で楽しみながら、拠点ごとの「施設再編の方向性」について意見交換を重ね、提案シートにまとめて「再編プラン」を作成。最後に、全体でそれぞれのグループの提案を発表しました。

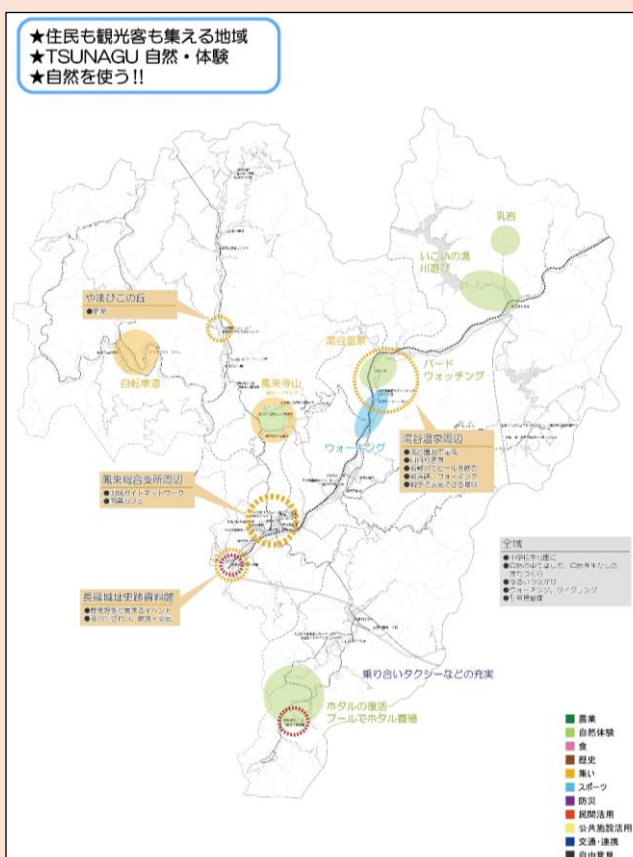
鳳来地域
ワークショップ③

ワクワク実現!わたしたちにできることって?

1 プチレク(WS から見えてきたもの)

「鳳来地域ワクワク未来マップ」として提案を整理したところ、「集い」や「自然体験」、「交通・連携」に関するアイデアが多く見られました。これらの提案からは、地域資源の活用に加え、住民や観光客を巻き込みながら地域作りを目指す傾向が見えてきました。

こうした特徴を踏まえると、鳳来地域では、自然・歴史めぐり、観光の活性化・住民の交流機能(中心施設)が、今後のビジョンや必要な機能として重要になっていくと考えられます。



2 グループワーク(公共施設再編カードゲーム)

グループワークでは、設定された再編テーマをもとに、施設カードや機能カードを使いながら意見交換を重ね、**拠点ごとの「再編プラン」**を作成しました。最後に、各グループがまとめた成果を全体で発表し、共有しました。

グループ名	追加自治区	再編テーマ(施設再編の方向性)
1グループ	鳳来北西部	鳳来総合支所周辺エリアにおける人が交わり、自然とつながる、元気に住み続けられる中心拠点づくり
2グループ	鳳来東部	
3グループ	鳳来南部	



3 おはなし・チェックアウト

進行役の TAKEZO 氏から、「**これからこれまでの延長線上ではない**」というテーマでお話がありました。これからの公共施設再編を考えるうえでの新しい視点や行動の大切さについて、参加者それぞれが考えるきっかけとなりました。最後に、**参加者一人ひとりが「わたしたちにできること」を考え、共有**しました。



4 ひとことアンケートより

鳳来地域は広いので、課題解決が難しい。

鳳来地域の資源を網羅的に把握できた。

つくりこまれた良いワークだったので、もう少しゆとりをもって行いたかった。

急に内容がむずかしくなり、前とのつながりが見えなかった。

公共施設の機能と維持を分けて考えること

ほか

■ 問い合わせ先

新城市 総務部 資産管理課

電話番号:0536-23-7614

ファクス:0536-23-2002

〒441-1392 愛知県新城市字東入船 115 番地 本庁舎 3 階

地域の公共施設に関するワークショップ「ほしい未来は、自分でつくる。」

市 HP で、ワークショップの最新情報を公開中！



～ ぼくたち、わたしたちは素晴らしい過去になれるだろうか。～